

平成28年度事業計画書

(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

一般社団法人日本自動車販売協会連合会長野県支部

平成28年度 事業計画

I. 事業指針

厳しさを増す市場環境の下、ディーラーの更なる発展等を図るため、ディーラーのあるべき姿を研究し 提案するとともに、乗用車市場の成長に向けた戦略の検討、税制改正要望活動の推進、OSS利用促進に向けた活動をはじめとした諸施策を実施する。

II. 公益目的事業推進事項

1、ディーラー経営の安定的発展に向けた取り組み

- 1) 環境変化に対応した経営の方向性の検討
 - ① 自販連本部で実施するディーラー実態調査への協力
 - ② 自販連本部で実施する経営セミナーへの参加
 - ③ 「ユーザーの意見を聞く懇談会」の継続と支援
 - ④ 税制の簡素化・軽減及び自動車保険料負担軽減に関する検討
 - ⑤ 販売台数増進に向けた自販連本部よりの情報提供
- 2) 人材に関する諸課題への取り組み
 - ① 採用・育成等人材に関する検討
 - ② 国土交通省の整備人材確保並びに育成政策への参画
 - ③ 自動車教育支援活動への協力
- 3) 新車部門の諸課題への取り組み
 - ① 自動車販売等に対するユーザー1,000人アンケート調査への支援
 - ② 新車登録平準化の促進と自社名義登録改善への対応
- 4) 中古車部門の諸課題への取り組み
 - ① オートオークションを通じて市場実態の把握と中古自動車流通の健全化
 - ② 査定協会長野支所の活動への参画
- 5) サービス部門の諸課題への取り組み
 - ① 自動車点検整備推進運動への取り組み
 - ② 整備工場に係わる規制緩和のフォロー

2、自動車関係諸税の簡素化・軽減の実現

- 1) 自動車に係わる税制改正の要望

3、OSSの利用促進に向けた取り組み

- 1) 国の「OSS抜本拡大」を踏まえたOSS推進施策への対応
 - * 陸運事務所、県、県警との連携・情報の共有
- 2) OSSの整備制度的課題の検証と行政機関への働きかけ
- 3) 登録代行センターのセキュリティ確保に向けた取り組み

4、コンプライアンスの徹底

- 1) 自販連倫理綱領の周知徹底
- 2) 各種関係法令の遵守
 - ① 個人情報保護法及び番号利用法(マイナンバー法)等関係法令の遵守

5、環境問題への取り組み

- 1) 地球環境問題への販売業界としての対応
 - ① 「信州カーフェスタ2016」イベントの開催
 - ② 環境活動に関する好事例の収集と情報提供
 - ③ 県主催の「信州環境フェア—2016」や環境美化運動等への参加・支援
- 2) 自動車リサイクル法の円滑な運用への取り組み

6、交通安全対策等地域社会への貢献

- 1) 長野県交通安全運動推進本部等を通じた交通安全活動の推進
- 2) 交通弱者を対象とした交通安全教室への支援
- 3) セーフティ・アドバイザーによる「ふれあいコーナー」の活用

7、消費者行政問題に係わる取り組み

- 1) 消費者保護法の改正等に関する適切な対応
- 2) 「自動車相談ブロック研修会」への参加
- 3) 一般社団法人自動車公正取引協議会への取り組み参画

8、広報・統計活動の充実

- 1) 機関紙による情報提供の充実
- 2) ホームページの閲覧利便性向上等情報発信の強化
- 3) 次期MOTAS(自動車登録検査業務電子情報処理システム)への対応 (平成29年1月更改予定)

9、会員向け活動の充実

- 1) 海外自動車事情視察研修の実施

10、支部活動の積極的展開

- 1) 自販連で実施する会員代表ブロック懇談会への参加
- 2) 理事会の定例化継続と支部公益活動の強化推進
- 3) 支部活動の活性化
 - ① 自販連本部と連携強化し積極的な活動展開
 - * 北陸信越運輸局管内 4 県支部長会議含む
 - ② 職員研修会の参加並びに職員資質の向上
 - ③ 外部監査の継続的実施

III. 収益事業推進事項

1、登録車・軽自動車の登録代行業務

- 1) 会員社の登録代行に伴う手続き代行料収入
 - ① 長野・松本代行センターによる積極的な活動

2、印紙・証紙取扱い業務

- 1) 登録代行センターによる印紙・証紙等の取扱手数料収入

3、用紙・印刷物・斡旋品の取扱い業務

- 1) 登録代行に伴う印刷物等の売上収入